

平成30年度予算トピックス

①一般会計

(注)「創〇-〇」・・・地域創生戦略アクションプランの施策番号

新：新規事業 継：継続事業 拡：事業拡大・拡充

(単位/万円)

事業名	内容	予算額	区分	時期	担当課
交流のまちづくり促進事業 北条旧市街地元気なまち再生事業	古くから栄えた北条の魅力を再発見することにより、まちの賑わいやまちなか居住を目指し、空き家・空き店舗を活用した交流拠点等施設の整備により、まちづくりの担い手やネットワークの育成を図る。	1,782	継	通年	人口増政策課
北条鉄道交差施設整備事業(実施設計)	北条鉄道法華口駅において、無人駅における列車交換設備の整備を支援し、利用者の利便性の向上を図る。	1,200	新	未定	人口増政策課
加西市民会館コミュニティセンター耐震改修事業(実施設計)	加西市民会館コミュニティセンターの耐震改修工事を行い、安全且つ安心して使用できる文化拠点を維持する。	1,512	新	未定	文化・観光・スポーツ課
体育活動推進事業	東京オリンピック・パラリンピック、ワールドマスターズゲームの気運を盛り上げるべく、オリンピックを招いてのスポーツイベントを開催する。	400	新	未定	文化・観光・スポーツ課
観光事業	インバウンド観光客の受入を推進するため、加西市の魅力体験できる外国人モニターツアーの実施や多言語パンフレットの作成などを行う。	500	継	通年	文化・観光・スポーツ課
体育施設整備事業	アクアスカさいの利用促進を図るため、駐車場用地の取得並びに整備を行う。	3,215	新	通年	文化・観光・スポーツ課
播磨国風土記事業	第3回 加西能を開催し、新作狂言「根日女」を地元子ども達による「こども狂言塾」が上演することにより郷土愛や誇りを育むとともに、播磨国風土記ゆかりの地であることを全国に情報発信する。	1,300	継	通年	文化・観光・スポーツ課
加西市掲示板設置補助事業	自治会等が掲示板を新たに設置若しくは修繕を行う場合に補助を実施する。	48	新	—	ふるさと創造課
ふるさと創造事業	小学校区を単位として、地域住民が主体的に地域の課題に対応する「ふるさと創造会議」の設置運営に対し支援を行う。取組から5年を経過し、新たに人口割、面積割を導入し、課題解決等への取組を推進する。	1,700	拡	—	ふるさと創造課

平成30年度予算トピックス

①一般会計

(注)「創〇-〇」・・・地域創生戦略アクションプランの施策番号

新：新規事業 継：継続事業 拡：事業拡大・拡充

(単位/万円)

事業名	内容	予算額	区分	時期	担当課
地域おこし協力隊事業	加西市に住民票を移し、市内の地域資源を活かした活動を行う都市部の若者を、地域おこし協力隊として任命し、定住を目指した地域活性化活動として支援する。	1,212	継	—	ふるさと創造課
出逢いサポートセンター運営事業	サポートセンターに登録する結婚を希望する男女について、出逢いサポーター（市民ボランティア）がマッチングを行い、結婚を支援する。婚活セミナーや婚活イベントなども行い出逢いを支援する。	529	継	—	ふるさと創造課
自主防災組織補助事業 (創5-89)	地域防災力の強化を図るため自主防災組織の行う訓練、防災資機材購入に対する補助を行う。	200	継	通年	危機管理課
防犯カメラ設置事業	犯罪の未然防止を図るため、市内主要箇所に防犯カメラを設置するとともに、地域団体の防犯カメラ設置に対する費用助成を行う。	320	継	通年	危機管理課
防犯灯設置事業	安全安心のまちづくりを推進するため、通学路を中心に防犯灯の増設を行う。	228	継	通年	危機管理課
空き家調査事業	市内における適切な管理が行われていない空き家等について実態把握をし、データベース作成及び意向調査を行い、老朽危険空き家対策を推進する。	822	新	4月	危機管理課
乳幼児医療費助成・こども医療費助成 (創1-18)	中学3年生までの医療費の窓口負担分の一部を助成する県助成に加え、市独自の助成額を上乗せし個人の窓口負担を無料とする。	17,396	継	通年	国保医療課
運動ポイント事業 (創5-78)	参加定員を500名増やし1500名とし、期間もこれまでの5か月から約10か月に延長する。イオンモール健康ウォーキングとも同時開催し、市民の健康寿命の延伸をめざす。	1,836	拡	通年	健康課
中学3年生へのピロリ菌検査の実施	市内中学3年生へのピロリ菌検査を実施し、胃がんゼロのまちを目指す。	104	新	未定	健康課
新生児聴覚検査費助成	聴覚障害を早期に発見し、早期治療、療育を行うための新生児聴覚検査費用について公費負担を行い、受診者の経済的負担の軽減を図り、積極的な検査受診を促す。	178	新	4月	健康課

平成30年度予算トピックス

①一般会計

(注)「創〇-〇」・・・地域創生戦略アクションプランの施策番号

新：新規事業 継：継続事業 拡：事業拡大・拡充

(単位/万円)

事業名	内容	予算額	区分	時期	担当課
産婦健康診査費助成	産婦の心身の健康管理に加え、育児不安の軽減を図ることを目的に産婦健康診査費用を2回を上限に助成し、積極的な健診受診を促す。	353	新	4月	健康課
予防接種費	任意接種対象となっているおたふくかぜワクチン接種について、重症化による合併症の予防と子育て支援の充実を目的に任意予防接種（おたふくかぜ）接種費用の一部助成を行う。	99	新	4月	健康課
産前産後サポート事業	官民連携により、乳児と母親の実情に応じた支援方法を検討し、母子の健やかな生活を支援する事業を行う。	28	新	未定	健康課
認知症予防健診	認知症を早期に発見し、日常生活等の困りごとに対し医療を含め支援をしていくきっかけとなるように、認知症チェックシートを実施する。	250	新	通年	長寿介護課
市民後見推進事業	市民後見や法人後見制度の推進を図るため、市民や関係機関とともに啓発事業や研修事業を積極的に実施する。	51	新	4月	長寿介護課
就労準備支援事業 (創1-5)	就労可能な者で社会適応能力が低いものに対して就労準備支援を行い、就労者の拡大を図る。	492	継	—	地域福祉課
学習支援事業 (創1-5)	生活困窮世帯、ひとり親世帯等で学習の機会が乏しい子どもに対して学習する機会や意欲に対する支援を行い、学力の向上を図る。	199	継	—	地域福祉課
自立促進事業 (創1-5)	生活困窮世帯等で日常的に外出が困難となっているひきこもり等の対象者に訪問活動を行い、必要な支援につなげる。	294	継	—	地域福祉課
障害者就労訓練事業	障害者等の就業に向けた能力と意欲の向上を図り、自立した地域生活を送ることができるよう、庁舎内外で就業訓練を行う。今年度より、事業所や団体と連携し、訓練の場の拡大と工賃アップを目指す。	280	拡	4月	地域福祉課
手話施策推進事業	手話通訳者の派遣や講座等を開催し、手話への理解の促進と普及啓発を行い、手話でのコミュニケーションを図りやすい環境を整える事業を実施する。	727	継	—	地域福祉課

平成30年度予算トピックス

①一般会計

(注) 「創〇-〇」・・・地域創生戦略アクションプランの施策番号

新：新規事業 継：継続事業 拡：事業拡大・拡充

(単位/万円)

事業名	内容	予算額	区分	時期	担当課
障害者福祉年金支給事業	障害の程度が重度及び中度でかつ市民税非課税世帯の障がい者を対象に障害者福祉年金を支給する。 重度の方25,000円/年間 中度の方18,000円/年間	1,848	継	—	地域福祉課
ファミリーサポートクラブ事業 (創1-21)	子育て援助活動を受けたい人と行いたい人が互いに会員となり、地域の中で保育所への送迎等のサポート活動を行う。	386	継	—	地域福祉課
若者定住促進事業 (創1-26・30)	市内で住居を新築・購入する若者世帯に対して補助金(上限50万円)を支給する。また、市内の民間賃貸住宅に居住する新婚世帯に対し、家賃を補助(上限：月12,000円)し、若者の定住促進を図る。	5,500	継	—	産業振興課
若者就職支援事業 (創2-37)	就職ナビサイトに、市内企業の採用情報や企業情報を掲載し、UJ Iターンを希望する学生と市内企業のマッチングを図り、市内への定住促進を目指す(商工会議所と連携)。	150	継	—	産業振興課
ふるさとハローワーク就労支援事業	就労支援員が、若者や子育て家庭などの就労相談を受け付ける。また、定期的に就職支援セミナーを開催する。	375	継	—	産業振興課
共通商品券事業	個人消費を喚起し、市内の商工業の活性化を図るため、「ねっぴ〜商品券」を発行する。	700	継	—	産業振興課
産業活性化支援(住宅リフォーム助成)事業	市内の事業者で住宅リフォームをした市民に、市内でのみ利用可能な商品券を交付し、市内商工業の活性化を図る(商工会議所と連携)。 ■助成内容(1人あたり) 工事費の10%(10万円を上限)相当額の商品券	500	継	—	産業振興課
産業振興促進奨励事業	新たな企業誘致の促進及び市内企業の設備投資への意欲を高めるため、産業振興促進奨励金制度の拡充を図り、市内産業の活性化を図る。	6,000	拡	4月	産業振興課
空き店舗活用事業 (創2-44)	市内の空き店舗を活用して創業する事業者に対して、開業に要する経費の一部を補助し、空き店舗の利活用を促進する。(賃料、改装費、雇用促進補助)	300	継	—	産業振興課

平成30年度予算トピックス

①一般会計

(注)「創〇-〇」・・・地域創生戦略アクションプランの施策番号

新：新規事業 継：継続事業 拡：事業拡大・拡充

(単位/万円)

事業名	内容	予算額	区分	時期	担当課
古法華自然公園整備事業	公園内の沿道や、老朽化した設備の改修などを行い、利用者が安心安全に楽しめる快適な環境整備を継続して行う。	300	継	9月	農政課
多面的機能支払交付金	地域の共同による農地・農業用水等の保全管理と、農村環境の保全向上、老朽化が進む水路の長寿命化等に対して支援を行う。	29,759	継	—	農政課
農業農村整備実施計画策定事業	ほ場整備事業に係る地域の諸条件等の調査及び必要な計画概要書を策定する。	3,420	継	4月	農政課
獣害防護柵補助金	シカ・イノシシ等の有害鳥獣による農産物等被害を軽減させるため、地域住民の協力により金網柵を設置する。	2,500	継	—	農政課
環境保全型農業直接支援対策交付金	環境保全型農業に取り組む県の認定を受けたエコファーマーに対し支援を行う。	665	継	—	農政課
学校給食支援事業 (地産地消推進事業委託料)	加西産農産物を学校給食に使用するため、食材搬送委託及び食材差額補填を行う。	148	継	—	農政課
農業次世代人材投資資金	経営開始計画を実行し、適切な就農を行うと判断された45歳未満の新規就農者に対し、青年就農給付金を交付する。	1,050	継	—	農政課
ぶどう生産推進補助金	ぶどう団地再生のために果樹柵の新設・改修及び苗の改植に対し補助を行う。	200	継	—	農政課
農地集積協力金	離農者が農地を担い手に委譲した場合に経営転換協力金、地域集積協力金を支払う。	380	継	—	農政課
「森林管理100%作戦」推進事業	間伐が必要なスギ・ヒノキの人工林の森林整備を行うことにより、農村環境の向上と維持存続を図る。	111	継	—	農政課

平成30年度予算トピックス

①一般会計

(注) 「創〇-〇」・・・地域創生戦略アクションプランの施策番号

新：新規事業 継：継続事業 拡：事業拡大・拡充

(単位/万円)

事業名	内容	予算額	区分	時期	担当課
緊急防災林整備事業	土石流等発生の恐れがある森林において、間伐材を利用した土留め工の設置を行う団体に対し補助を行う。	432	継	—	農政課
施設園芸設備整備支援事業補助金 JAアスパラガス施設整備補助	J Aと連携して、アスパラガス栽培を促進するため、パイプハウス整備に対し補助を行う。	200	新	4月	農政課
新規就農支援事業補助金	新規就農者に対して経営自立安定化、機械施設整備、農地賃借料、住居費の支援を行う。研修受入先の専業農家に対して支援を行う。	800	継	—	農政課
有害鳥獣捕獲専任班	生態系や農林業等に深刻な被害を及ぼす有害鳥獣の抜本的な捕獲強化に向け、有害鳥獣捕獲専任班を組織し対策に当たる。	264	継	—	農政課
担い手育成施設整備支援事業補助金	認定農業者、集落営農組織が導入する機械や施設に対して補助を行う。経営拡大による設備更新を推進するため、支援を強化する。	1,300	継	—	農政課
農村地域防災減災実施計画策定事業	地震・集中豪雨等による災害を防止し農村地域の防災力の向上を図るため、ため池整備事業に係る実施計画を策定する。	6,500	継	4月	農政課
女性担い手育成奨励金	集落営農組織等において、女性参画を推進し、農業労働力を確保するため、女性オペレーターの講習受講費用の補助を行う。	30	新	—	農政課
地籍調査事業	境界トラブルの未然防止による民生安心と官民境界等筆界確認の促進を図り、調査効果の反映を推進する。	2,896 (H29年度繰越事業 2,000)	継	6月	用地課
道路修繕事業	安心・安全のまちづくりを推進するため、H27～31年度を整備の重点期間と定め、老朽化した市道及び市道に付属する道路施設の維持・修繕工事を実施する。	8,000	継	—	土木課
幹線道路網の整備 (社会資本整備総合交付金事業) (創4-70)	幹線道路整備と通学路の安全対策を引き続き実施する。市道西谷坂元線について、H31年度全線開通に向けて事業を推進する。	5,000	継	—	土木課

平成30年度予算トピックス

①一般会計

(注)「創〇-〇」・・・地域創生戦略アクションプランの施策番号

新：新規事業 継：継続事業 拡：事業拡大・拡充

(単位/万円)

事業名	内容	予算額	区分	時期	担当課
鶉野飛行場周辺道路整備（社会資本整備総合交付金事業）（創3-53）	鶉野飛行場周辺地区の利活用を促進するため、周辺道路（仮称市道鶉野飛行場線及び市道豊倉日吉線）の整備を推進する。	27,902	継	—	土木課
橋梁長寿命化対策（社会資本整備総合交付金事業）	橋梁の安全性の確保と長寿命化を図るため、定期点検と併せ、老朽化が進む橋梁について計画的に修繕工事を実施する。	5,720	継	—	土木課
市街地住環境整備事業（創4-78）	北条市街地の空き家対策と狭あい道路の整備を行う。住環境整備による定住促進を図る。	980	継	—	都市計画課
土地区画整理事業（創1-31）	西高室土地区画整理地内の公園を、子育て家庭が利用しやすいよう整備する。	3,500	継	4月	都市計画課
鶉野飛行場跡地周辺整備（都市再生整備事業）（創3-53）	鶉野地区都市再生整備計画（H27～31）に基づき、地域防災施設や北条鉄道法華口駅歩行者踏切、散策用歩道等の整備を行う。	17,252	継	4月	都市計画課
鶉野飛行場跡地周辺整備（交流のまちづくり促進事業）（創3-53）	地方創生推進交付金（横展開タイプ）を活用し、紫電改実物大展示模型作成、関連資料デジタルアーカイブ化等を行う。	2,030	継	4月	都市計画課
産業団地整備事業（創2-39）	早期事業着手及び事業の確実性を図るため、兵庫県との共同事業方式による枠組みの中で、必要とされる調査・設計業務を行う。	10,500	新	4月	大型プロジェクト推進室
無人航空機導入事業	無人航空機を導入し、自然調査・環境保全に活用するほか、他部署の様々な業務に横断して運用する。	63	新	4月	環境課
粗大ごみ拠点回収	住民が相互に助け合い、安心して住みやすい地域づくりを目指し、住民参加型による粗大ごみ拠点回収を市内全域で実施する。	800	継	4月	環境課
可燃ごみ委託収集事業	市民の利便性を高めるため、一般家庭可燃ごみ収集を土・日曜日を除き、年末はカレンダーどおり収集する。	4,981	拡	12月	環境課

平成30年度予算トピックス

①一般会計

(注) 「創〇-〇」・・・地域創生戦略アクションプランの施策番号

新：新規事業 継：継続事業 拡：事業拡大・拡充

(単位/万円)

事業名	内容	予算額	区分	時期	担当課
塵芥処理事業	クリーンセンターの適正な運転及び維持管理のため、小型受水槽を整備する。	1,500	新	10月	環境課
最終処分場改修	堤体盛土工・遮水設備工の2期工事を実施し、廃棄物の適正な処理に取り組む。	4,000	継	10月	環境課
学校施設整備事業	学校施設を改修・整備することで、良好な学習環境を維持する。(特別支援学校体育館等改修工事、加西中学校職員トイレ棟改築工事、小学校学校給食保管室整備工事)	9,400	継	4月～	教育総務課
学校給食施設整備事業	老朽化の進んだ南部学校給食センターを移転改築し、学校給食の2センター化を進め、安全・安心な学校給食の充実を図る。	79,678	新	4月～	教育総務課
外国語教育推進プラン	小学校外国語の教科化に向け、外国語指導助手の充実、オンライン英会話の実施及び英語が堪能な地域人材を派遣する。	2,678	拡	4月～	学校教育課
中高コラボレーション事業	北条高校と連携し、オーストラリアへ中学生を派遣する。	320	継	7～9月	学校教育課
英語能力検定補助	英語教育改革、大学入試改革に対応し、中学生の英語力向上、意欲向上のため、英語能力検定料を補助する。	147	新	4月～	学校教育課
かさいがんばりタイム	地域人材を活用した放課後の学力向上方策を中学校に加えて、小学校でも新たに実施する。	170	拡	4月～	学校教育課
スクールサポーター事業	各学校や個々の児童生徒の状況に応じて各種支援員を配置し、学校教育活動を支援する。	3,383	拡	4月～	学校教育課
学校図書館充実事業	各学校の蔵書数を増やし、児童生徒の読書活動を推進するとともに、学校図書館に新聞を整備し、学力向上を推進する。	862	継	4月～	学校教育課

平成30年度予算トピックス

①一般会計

(注) 「創〇-〇」・・・地域創生戦略アクションプランの施策番号

新：新規事業 継：継続事業 拡：事業拡大・拡充

(単位/万円)

事業名	内容	予算額	区分	時期	担当課
学校づくり応援事業	新学習指導要領に対応した各学校魅力ある学校づくり、地域に信頼される学校づくりを推進する。	530	継	4月～	学校教育課
保育料の一部無料化(創1-12)	公私立幼保施設の保育料の一部を無料化する。また、多子世帯に対する保育料軽減を拡充する。	17,220	継	—	こども未来課
認定こども園の整備(創1-22)	幼児期の教育と保育の一体的な提供と拡充を図るため、(仮称)泉こども園、北条ならの実こども園外構工事、北条西保育所解体工事を行う。また、民間認定こども園の整備補助を行う。	21,098	継	—	こども未来課
第2期子ども・子育て支援事業計画の策定	子ども・子育て支援事業計画(期間平成32～36年)策定のためのニーズ調査及び計画策定を行う。	350	新	—	こども未来課
史跡玉丘古墳群整備事業	史跡玉丘古墳群を修復し、市民に親しみやすくするため順次整備する。(笹塚古墳)	3,221	継	5月	生涯学習課
公民館施設整備事業	老朽化した施設の改修、トイレの洋式化を計画的に行い、環境改善に取り組む。	500	継	7月～	生涯学習課
公民館講座開催事業(創5-88)	社会教育の推進のため、市内4公民館において各種講座を開催する。	371	継	4月～	生涯学習課
図書館及び学校図書館連携資料の充実	市立図書館及び学校、幼保施設等との連携事業用資料の充実を図る。	1,700	拡	—	図書館
図書館資料貸出サービスの充実	安心して気持ちよく借りてもらうため、図書館に書籍消毒機を導入し、利用者サービスの充実を図る。	100	新	—	図書館
学校サポートチーム設置事業	学校が抱える複雑化・多様化した諸課題の解決を支援するため、様々な専門性を有する相談員等がチームを組んで、学校への多面的なサポート等を行う。	193	拡	4月～	総合教育センター

平成30年度予算トピックス

①一般会計

(注) 「創〇-〇」・・・地域創生戦略アクションプランの施策番号

新：新規事業 継：継続事業 拡：事業拡大・拡充

(単位/万円)

事業名	内容	予算額	区分	時期	担当課
学校家庭地域の連携協力推進事業 (創5-83)	地域と連携を図り、平日の学校支援活動や中学生が長期休業日に自主的に課題に取り組む「地域未来塾」、土曜日に教科の発展的な学習や体験活動を行う「土曜チャレンジ学習」等を実施する。	489	拡	4月～	総合教育センター
研修講座事業(教育研究事業) (創5-86)	教職員の専門性と実践的指導力の向上を図るため、著名な講師を招いた研修講座や、新学習指導要領の実施に向けた、道德教育・外国語教育研修講座等の充実を図る。	100	継	4月～	総合教育センター

平成30年度予算トピックス

②特別会計

(注)「創〇-〇」・・・地域創生戦略アクションプランの施策番号

新：新規事業 継：継続事業 拡：事業拡大・拡充

(単位/万円)

事業名	内容	予算額	区分	時期	担当課
高齢者福祉・介護保険運営委員会	介護保険財政の健全運営を図るため、介護保険事業計画の進捗状況の確認、制度変更などに伴う検討事項について協議を行う。	15	新	1月	長寿介護課
認知症等外出見守り支援	認知症等で外出時に行方不明の恐れがある方に対し、安全安心の見守り支援の1つとして、GPS（居場所を教える装置）の貸出助成を行う。	26	新	通年	長寿介護課
生活支援コーディネーター	市域に配置されたコーディネーターに加え、モデル地区として中学校区数地区に生活支援コーディネーターを配置して地域人材の発掘と整備に努め、地域の生活支援体制の整備の充実を図る。（委託事業）	1,019	拡	通年	長寿介護課
認知症初期集中支援事業	医療と介護の専門職が、認知症が疑われる人とその家族をチームで訪問し、アセスメントや家族支援等を初期支援として包括的・集中的に行い、自立生活のサポートを行う。また、事業の推進や包括支援センター職員のサポート等を、専任職員を中心に行う。（委託事業）	591	拡	通年	長寿介護課
認知症地域支援推進事業	認知症の方が、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、専任の認知症地域支援推進員が、地域の課題の把握と必要な事業の実施。また、認知症とその家族の相談支援や医療機関と介護事業所の連携支援を行う。（委託事業）	523	拡	通年	長寿介護課
在宅医療・介護連携推進事業	医療と介護の連携を推進するために、ITの普及と多職種が会した事例検討研修やスキルアップ研修を実施する。また、医療機関や介護事業所の相談窓口を加西病院に設置し、支援の相談や連携の調整・サービスや社会資源の情報提供を行う。	347	拡	通年	福祉企画課 長寿介護課
住民運営の通いの場かさいいきいき体操事業	高齢者が安心して住み慣れた地域で暮らしていけるよう、住民が主体となって体操や交流等ができる通いの場を拡充するための支援を行う。	179	拡	通年	長寿介護課
生活支援サポート事業	生活支援サポートセンターに登録した協力会員と依頼会員に対して、生活支援アドバイザーがサービスをマッチングすることにより、地域住民の助け合いによる共助を促す。また、生活支援サポーター養成講座を開講し生活支援や介護に関するボランティアを養成する。（委託事業）	500	拡	通年	長寿介護課

平成30年度予算トピックス

③企業会計

(注)「創〇-〇」・・・地域創生戦略アクションプランの施策番号

新：新規事業 継：継続事業 拡：事業拡大・拡充

(単位/万円)

事業名	内容	予算額	区分	時期	担当課
水洗化促進補助金	水洗化を促進し、環境の向上を図るため、排水設備工事を行う世帯に補助金を交付する。(100,000円。高齢者世帯、小学生以下の第3子以上の子どもがいる世帯等は、100,000円加算。)町の公的施設、合併浄化槽からの切替えも対象に拡大する。	1,500	拡	—	上下水道管理課
水道事業認可50周年記念事業	加西市として新たな水道事業認可後、50年のパネル展示、記念講演会等を開催する。過去～近未来の加西市水道事業の姿をデジタル化するとともにAR(拡張現実)で発信する。	200	新	未定	上下水道管理課
緊急時対応施設更新事業	漏水、破損等水道施設の事故時に、緊急給水対応を実施するための給水栓を更新する。	500	新	7～10月	上下水道課
第3次電子カルテ更新事業	平成16年に新規導入、平成23年に第2次更新を行った電子カルテシステムを更新。それに合わせて、窓口での支払いにクレジットカード払い等を導入し、待ち時間の短縮を図るなど、患者の利便性の向上を計画。	39,000	新	10月	医事課